

石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：平成 30 年 7 月 3 日（火）13 時 30 分～14 時 31 分
2. 場 所：石川県庁 議会庁舎 1 階 大会議室
3. 出席者：委員 21 名、説明者、事務局他
4. 議事概要：

（1）「志賀原子力発電所の運転状況等」について、北陸電力から説明があった。

（委員）三菱マテリアル関係の制御棒駆動系スクラム弁のシール材について、一義的には三菱マテリアルのデータの不適切な取り扱いということになるが、北陸電力として納入後にどのような確認をしているのか。また、不具合が確認されていないとのことであるが、どのようなときに不具合が確認されることとなるのか。

（電力）受け入れ時には、当社の社員も立ち会いの上、シール材の部分に圧力をかけても水が漏れ出ないことを確認している。また、定期的に現場パトロールでも確認している。

（委員）本年2月14日の原子力防災訓練の実施結果報告において、今後の改善点がいくつか報告されているが、改善されたと理解してもよいか。

（電力）いくつかの改善点は、6月に行った訓練ですでに確認を行っている。その他、時間をかけて確認していくものもあり、計画的に実施していくこととしている。

（2）「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書（案）平成 29 年度第 4 報」
「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書（案）平成 29 年度第 3 報」
について、事務局から説明があり、協議会として承認された。

（3）「原子力発電所に対する保安検査結果等」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。

（委員）国会でも取り上げられている通り文書管理が重要である。非常時の対応のためにも、設備の図面は、常に最新の図面が取り出せるよう管理して欲しい。

（電力）設備図面の最新化を行い、現場と図面が合っているように管理していく。

（4）平成30年3月26日に開催された協議会の議事概要について、事務局からホームページに公開している旨報告があった。